

**「新ふなのえこども園・成美地区公民館建設工事基本設計業務」
プロポーザル結果について**

総務課

1 趣旨

新ふなのえこども園・成美地区公民館建設にあたり必要となる基本設計業務について、公募型プロポーザル方式により事業者選定を行いました。

2 実施結果概要

(1) 業務名

新ふなのえこども園・成美地区公民館建設工事基本設計業務

(2) 選定委員

No.	氏名	所属団体・役職
1	澤田 廉路	一般社団法人鳥取県建築士会事務局長
2	山口 秀樹	琴浦町 副町長
3	山田 明	琴浦町 総務課 課長
4	財賀 和枝	琴浦町 子育て応援課 課長
5	宮本 徹	琴浦町 社会教育課 課長

(3) 審査方法

ア 「一次選定（書類審査）」 令和3年8月23日（月）

6者からの提案があり、提出された書類を匿名方式により審査

イ 「二次選定（ヒアリング審査）」 令和3年9月2日（木）

二次選定の通過者（4者）によるプレゼンテーション及びヒアリングを匿名方式で実施・審査

※感染症対策のため、オンラインによる実施。

(4) 選定事業者

最優先交渉権者 提案者 No. 3 アーク・尾崎・アーキヴィジョン設計共同企業体
次点者 提案者 No. 1 あおい総合設計・STUDIO YY 設計共同企業体

(5) 選定委員会講評

全体的に、どの提案も保育環境や地域の拠点としての交流機能を備えたこども園・地区公民館として、地域の実情を把握したうえで、今までの実績・経験をもとにチャレンジングな提案をしていただきました。

平面プランでは、東西方向一体型プランの提案を多くいただきました。

地域住民の意見を取り入れるためのワークショップを実施するなどして、プロセスを大事にしながら地域と連携する交流施設の提案に智恵を絞り、真摯に取り組んでいただき、感謝申し上げます。

その中であって、提案者 No. 3 は設計メンバーにチャイルドコミュニケーションデザイナーを加えた保育環境、自然エネルギー、地場産材を活用するなど、保育環境だ

けにとどまらない専門的な知見に加え、防災計画も考慮するなど様々な工夫を取り入れた優れた提案として、多くの審査員から高く評価されました。また、提案者 No. 1 の提案はワークショップを6回も実施し、地域の意見をくみ上げ、模型などを使って考え方を共有するなどして、丁寧に設計、建設を進めようとする姿勢が高く評価されました。

提案者 No. 3 と提案者 No. 1 は評価点が僅差となったため、いろいろな審議を行いましたが、評価点の高かった提案者 No. 3 を優先交渉権者、提案者 No. 1 を次点者とすることになりました。

その他の方々の提案も、地域や保育環境をよく考えた甲乙つけがたいプランばかりで、精力的に真摯に取り組んでいただいたことに敬意を表し、お礼申し上げます。